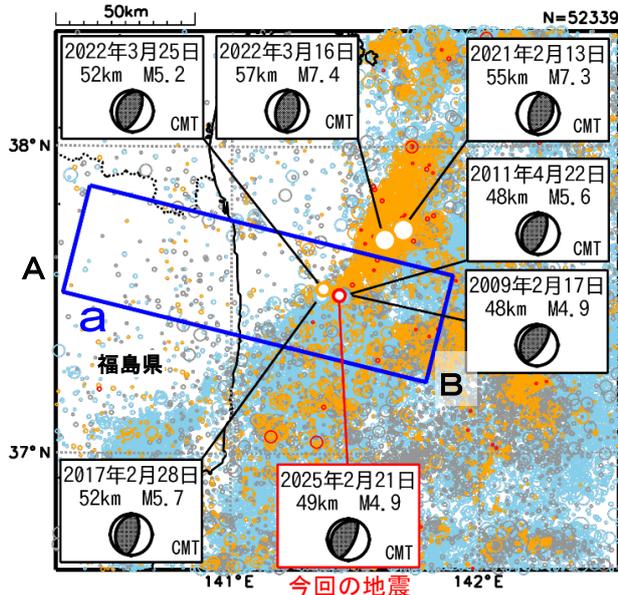


2月21日 福島県沖の地震

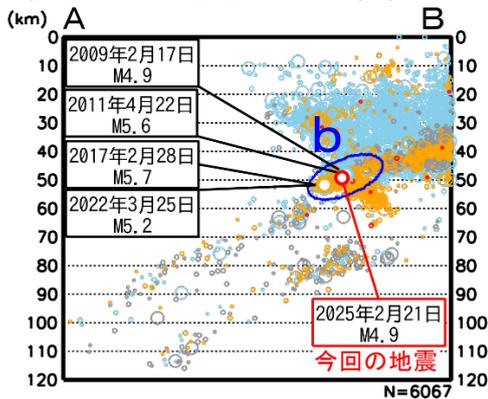
震央分布図

(1997年10月1日～2025年2月28日、
深さ0～120km、 $M \geq 2.5$)

- 1997年10月1日～2011年2月28日
- 2011年3月1日～2020年8月31日
- 2020年9月1日～2025年1月31日
- 2025年2月1日以降



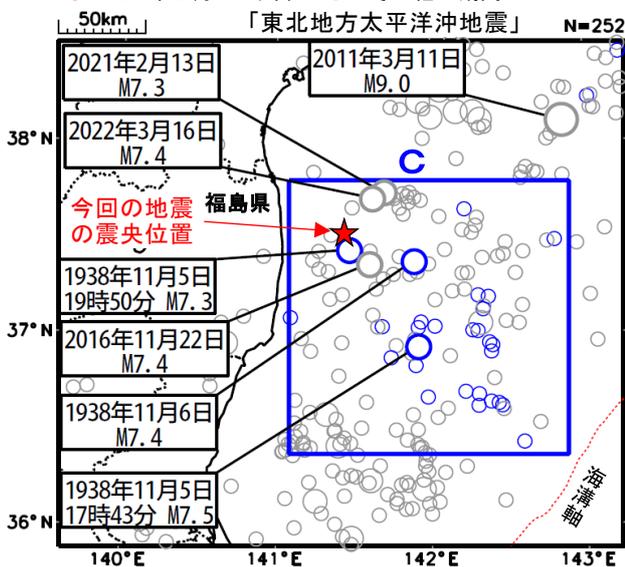
領域a内の断面図 (A-B投影)



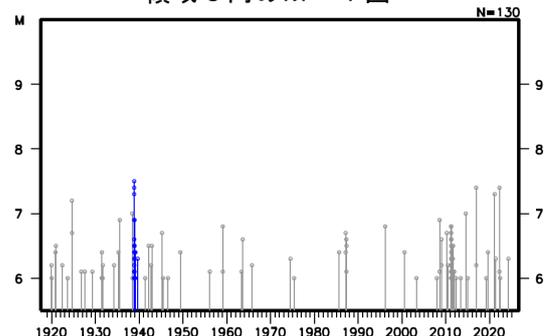
震央分布図

(1919年1月1日～2025年2月28日、
深さ0～100km、 $M \geq 6.0$)

- 1938年11月1日～1939年10月31日
- 2025年2月1日以降
- その他の期間



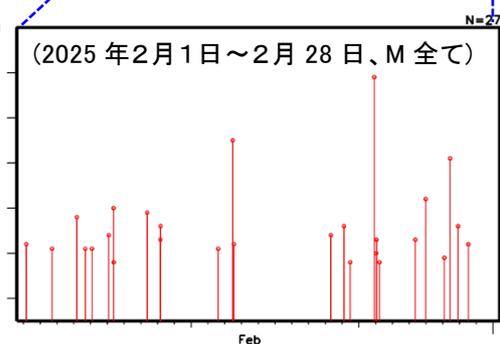
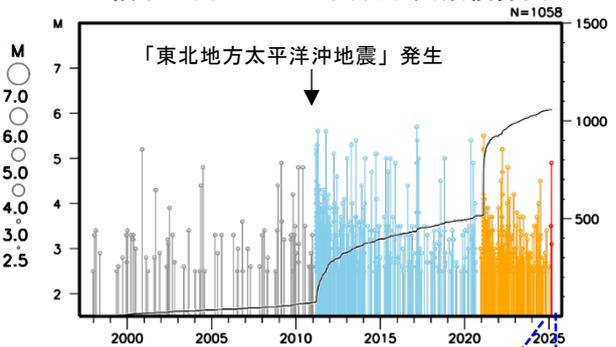
領域c内のM-T図



2025年2月21日22時01分に福島県沖の深さ49kmでM4.9の地震（最大震度4）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、「東北地方太平洋沖地震」）の発生以降、地震活動が活発で、M5を超える地震がしばしば発生している。

領域b内のM-T図及び回数積算図



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M7.0以上の地震が時々発生しており、1938年11月5日17時43分にはM7.5の地震（最大震度5）が発生し、宮城県花巻で113cm（全振幅）の津波を観測した。この地震の後、同年11月30日までにM6.0以上の地震回数が増加するなど、福島県沖で地震活動が活発となった。これらの地震により、死者1人、負傷者9人、住家全壊4棟、半壊29棟などの被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。